

哺乳びん・乳首の消毒、
医療器具等の消毒に

500mL



医薬品

哺乳びん・乳首・医療器具等消毒液

ピュリファン®

PURIPHAN® P



製造発売元

健栄製薬株式会社

大阪市中央区伏見町2丁目5番8号

電話番号 06(6231)6626

●使用上の注意 (使用前に必ずお読みください)

【相談すること】 次の場合は、直ちに使用を中止し、この製品を持って医師又は薬剤師に相談すること
使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮膚	あれ、発疹・発赤、かゆみ

【効能効果】 【用法用量】

効能効果	用法用量	濃度	消毒溶液 1 L 調製時の ビュリファンPの必要量
哺乳びん・乳首の消毒	哺乳びん・乳首を洗浄、水洗いした後、 本剤の 80 倍液に 1 時間以上浸す。	0.0125 %	12.5 mL
医療器具の消毒	本剤の 20 ～ 50 倍液に数分間浸すか、 拭拭する。	0.02 ～ 0.05 %	20 ～ 50 mL
器具・物品などの消毒	本剤の 20 ～ 50 倍液に数分間浸すか、 拭拭する。	0.02 ～ 0.05 %	20 ～ 50 mL
室内・便所・浴室の消毒	本剤の 20 ～ 50 倍液で拭拭する。	0.02 ～ 0.05 %	20 ～ 50 mL
排泄物の消毒	本剤の 1 ～ 10 倍液を用いる。	0.1 ～ 1 %	100 ～ 1000 mL

【用法用量に関連する注意】

- 用法用量を厳守すること。(熱湯での希釈は避けること。)
- 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。
- 酸性の洗浄・漂白剤、シアヌール塩系の製品等との混合は危険なので避けること。
- 金属性の容器は、変質することがあるので、用いないこと。また、哺乳びん・パサミ・スプーン等の金属製品や指輪等を消毒溶液につけることも避けること。
- 調製後、消毒溶液が変色した場合は、水質が本剤には不適当なので、その水での本剤の使用を避けること。
- 化学繊維、皮革、毛、絹製品への使用を避けること。
- あやまって飲みこんだ場合は、すぐに水・生卵・ミルク等を飲み、医師に相談すること。

【成分分量】 次亜塩素酸ナトリウム 1 %

【成分に関連する注意】

消毒する製品によっては印刷面、材質等を変色(変質)する場合があるので注意すること。

【保管及び取扱い上の注意】

- 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- 衣類等につくと脱色、変色することがあるので注意すること。
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。

【哺乳びん・乳首の消毒方法】

- ① 哺乳びん・乳首を授乳後すぐにブラシと食器用洗剤で洗い、水でよくすすぐ。
- ② 哺乳びん・乳首を消毒溶液(本剤の 80 倍液)中に完全に沈め、次の授乳まで 1 時間以上浸漬させる。消毒溶液は、24 時間ごとに新しく調製する。
- ③ 調乳の直前に哺乳びん・乳首を取り出し、消毒溶液をよく振りまいて使用する。

哺乳びん・乳首の浸漬



哺乳びん・乳首を、中に気泡が残らないように消毒溶液中に完全に沈め、次の授乳まで 1 時間以上浸漬させます。消毒溶液は、24 時間ごとに新しく調製してください。

【希釈方法】 本剤のキャップ 1 杯は約 20 mL

調製量	10 倍液	20 倍液	50 倍液	80 倍液
1 L	100 mL	50 mL	20 mL	12.5 mL
1.6 L	160 mL	80 mL	32 mL	20 mL

ビュリファンPの
キャップ



← 約 20 mL

← 約 12.5 mL

®登録商標

まぜるな
危険

●酸性の洗浄・漂白剤、シアヌール塩系の製品と混合すると塩素ガスが発生して危険ですのでおやめください。



キャップ: PP
ボトル: PE
ラベル: PE